

作用機序に基づいた嚢胞性線維症の 治療法開発

6月26日(金)
17:00 ~ 18:00

場所: 慶應義塾大学医学部

総合医科学研究棟6F会議室

演者: 沖米田 司 先生

関西学院大学 理工学部 生命科学科

遺伝子変異に起因したトラフィッキング異常により、細胞膜での発現レベルが著しく低下した膜蛋白 (CFTRチャネル) を、その異常の分子メカニズムの理解に基づいた薬物の開発と組み合わせ投与により、レスキューする研究を紹介していただきます。

Okiyoneda T. et al., Science. 2010,

J Cell Biol 2012, Net Chem Biol 2013

薬理学 相馬義郎 yoshiros@med.keio.ac.jp